

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年6月19日
事業者名:	Blue U

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	Blue uでは飢餓をゼロにするための活動として、飲食店様のフードロス問題を解決する為のSNSによる情報発信コンサルタント業務を行っております。日々のフードロスを解決する事で、食料品の無駄を省き、必要な食料が必要な方に届く働き掛けをしております。フードロスに関する企業様の情報発信はもちろん、フードバンク企業への寄付・支援も行っております。	② 飢餓をゼロに	2024年4月にフードバンク企業への支援を実施。 支援先：認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋 https://www.2h-nagoya.org/	指標	フードバンク企業への寄付・支援の実施回数
				目標	2030年までに、月に1度の支援(年間12回)を恒常化させる。
社会	Blue uでは、SNS活用の為に月2回の無料でのオンライン講習と技術交流会を実施しております。SNS等のITの教育は専門的な部分も多く、なかなか実践的な学びがしにくいからこそ、専門的な技術と知識を未来の技術者育成の為に無料で公開・提供する場を開催しております。	④ 質の高い教育をみんなに	2024年 04月 07日開催 1名参加 2024年 04月 21日開催 1名参加 2024年 05月 05日開催 1名参加 2024年 05月 19日開催 1名参加 2024年 06月 02日開催 1名参加 2024年 06月 16日開催 1名参加	指標	月に2度のペースで無料勉強会の参加者人数
				目標	2030年までに、月平均で5名の受講者数を目標
経済	ワークライフバランスの充実の為にBlue uでは、社内規則を作成し、私生活を充実できるように様々な施策に取り組んでおります。特別休暇制度を設ける事で、趣味の時間や家族の時間などを確保する事で仕事への働きがいを促進し、経済成長に繋がる活動となっております。	⑧ 働きがいも経済成長も	2024年4月から、社内規則を変更・記述化し、従業員のワークライフバランスを重視した働き方を実現。具体的な施策として、特別休暇制度の設定。誕生日月の大切な人と過ごせる休息制度の実施。毎月最終金曜日にプレミアムフライデーの実施。	指標	従業員のワークライフバランスへの意識と働く意欲の満足度の上昇
				目標	従業員のワークライフバランスへの意識と働く意欲の満足度の上昇
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ■重点項目についてホームページへの記載と従業員への周知を行っております。 ■半年に1度の面談の際に重点項目のSDGs活動についてのヒアリングと意見交換・意識共有を行い、PDCAサイクルを回す仕組みとしています。			
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGsの取り組みについての特設ホームページ： https://labo-kkstudio.com/blue_u/			